

# 吉田大朋 メモリアル展 追想の巴里

憧憬、郷愁、そして憂鬱……。

## Yoshida Daiho Photo Exhibition

会期：2019年2月6日（水）～4月15日（月）

会場：箱根写真美術館 1F

同時開催：遠藤桂 富士山写真展

時間：10:00-17:00（最終入場） 休館日：毎週火曜日

入館料：大人500円 小学生以下300円 未就学児童 無料



### 【展覧会概要】

当館で吉田大朋氏の写真展を初めて開催したのは2017年4月。企画展直前の2月10日、吉田大朋氏が享年82歳で急逝され、追悼写真展として開催させていただきました。

このたび吉田氏の3回忌を迎えるにあたり、2回目となる企画展を開催させていただきます。

吉田大朋は1959年広告写真家としてデビュー、1965年東京オリンピックの翌年に単身ファッションの都パリへ渡り、日本初の「ELLE」誌専属フォトグラファーとして活躍後、1971年からはニューヨークに居を構え「MORE」（集英社）創刊号から表紙を1年間撮り、日本では「ハイファッション」「NOW」、「ミセス」（文化出版局）等に、また「an-an」（平凡出版）では創刊号から海外ロケでのファッション写真を発表しました。当時、フランスではヘルムート・ニュートン、ギイ・ブルダン、アメリカではリチャード・アベドンやアーヴィング・ペンが全盛を誇っていた時代。吉田大朋は世界を股にかけ活躍し、日本のファッションフォトグラファーの先駆けとして偉大な功績を残したのです。

吉田氏は1965年から67年までの2年間と1975年から3年半フランスに滞在し、パリを中心に各地を旅して撮影しました。ヨーロッパの街並、ファッションの都パリ、パリに住む人々の生活は、写真家にとって、どれほど魅力的で刺激を与えたでしょう。

当時撮影したパリの街並は、1979年に文化出版局より写真集「巴里」として出版されました。

本展では、吉田大朋が捉えたパリの街角を中心にヨーロッパの風景を展示します。半世紀経った現在もなお新鮮さを失わず、写真家の視点、感動と感性を伝える作品群です。



撮影:河野和典 (2006年)

### 吉田大朋略歴

【よしだ だいぼう】

1934年東京生まれ。

1959年準朝日広告賞受賞で広告写真家としてデビュー。

1961年『ハイ・ファッション』誌でファッション 写真家としてデビュー。

1965年渡仏、パリに2年間滞在。日本人 写真家では初めて

『ELLE』誌と専属契約。

1970年ディレクターの堀内誠一に誘われて『an・an』誌に創刊号から撮り下ろす。

1971年渡米。ニューヨークに1年滞在。

1973年全国カレンダー展で通産大臣賞受賞。

1975年2回目の渡仏。パリに3年半滞在。 その間『VOGUE』

『VOGUE HOMMES』誌にモード写真を多数発表。

1979年写真集『巴里』(文化出版局)出版、銀座ミキモトホールで写真展開催。

1980年写真集『グレの世界』(文化出版局)出版。

1981年写真集『地中海 夏の記憶』(キヤノン)出版。

1982年写真集『古都 京の四季』(朝日新聞社)出版。

1985年写真集『YOKOHAMA』(横浜市庁)出版。

1987~2001年東京総合写真専門学校講師。

2000年写真展「東・京・都・市」(銀座ニコンサロン)開催。

2017年2月10日逝去、享年82歳。

2017年4月~5月箱根写真美術館においてレクイエム吉田大朋「軽妙洒脱」写真展開催。

2018年5月松屋銀座特別室において「美の残像」写真展開催。



「巴里」吉田大朋写真集  
(1979年・文化出版局より発行)  
文：安岡章太郎 桑原甲子雄  
現在は絶版となっている希少作品集。  
会期中、部数限定で販売いたします。



### 併設カフェ

プレジール・ドゥ・ルーフにて  
巴里のカフェ冬の定番メニュー  
を販売。

●Vin chaud (2杯~)1200円

スパイスやフルーツを加えたホットワイン

●Chocolat chaud 600円

フランスの老舗ヴァローナ社のチョコレートを使用したホットチョコレート

\*併設カフェは不定休となります。  
営業日ご確認ください。

### 【会場及び主催者情報】

共催：箱根写真美術館・「吉田大朋プロジェクト チームD」代表 堀口桂子

会場：箱根写真美術館 神奈川県足柄下郡箱根町強羅1300-432 ◆ 電話 0460-82-2717 ◆ FAX 0460-82-2717

開館時間:10:00-17:00 (最終入場) ◆ 休館日：毎週火曜日 ◆ 入館料：大人500円 小学生以下300円 未就学児童 無料

URL <http://www.hmop.com> ◆ e-mail [info@hmop.com](mailto:info@hmop.com) 展覧会担当：遠藤詠子